



平成29年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年3月3日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 くらコーポレーション
 コード番号 2695 URL <http://www.kura-corpo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 邦彦
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理本部長 (氏名) 津田 京一
 四半期報告書提出予定日 平成29年3月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

TEL 072-493-6189

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年10月期第1四半期の連結業績（平成28年11月1日～平成29年1月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年10月期第1四半期	30,193	7.3	1,456	△23.1	1,930	△3.9	1,311	1.6
28年10月期第1四半期	28,137	10.5	1,894	28.6	2,009	22.1	1,290	24.1

(注) 包括利益 29年10月期第1四半期 1,372百万円 (5.3%) 28年10月期第1四半期 1,302百万円 (14.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年10月期第1四半期	66.41	—
28年10月期第1四半期	65.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年10月期第1四半期	47,429	31,057	65.5
28年10月期	46,526	30,207	64.9

(参考) 自己資本 29年10月期第1四半期 31,057百万円 28年10月期 30,207百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年10月期	—	0.00	—	20.00	20.00
29年10月期	—	—	—	—	—
29年10月期（予想）	—	0.00	—	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年10月期の連結業績予想（平成28年11月1日～平成29年10月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	119,005	4.7	6,550	0.3	6,900	1.3	4,528	2.2	229.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社（社名）台湾國際藏壽司股份有限公司、除外 1社（社名）
（注）詳細は、添付資料P3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

29年10月期1Q	20,699,800株	28年10月期	20,699,800株
29年10月期1Q	956,720株	28年10月期	956,720株
29年10月期1Q	19,743,080株	28年10月期1Q	19,743,080株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、業績予想の前提条件その他関連する事項につきましてはP2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成28年11月1日から平成29年1月31日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善傾向が続き、緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、消費者の実質可処分所得が減少するなか節約志向が強まり、個人消費は低調に推移いたしました。

外食産業におきましては、競合他社の積極的な出店による影響や、労働需給ひっ迫による人件費の上昇など、当社グループにとって引き続き厳しい環境が継続しております。

このような状況のもと、当社グループは『食の戦前回帰』を企業理念とし、添加物を含まない、素材そのものの味わいを求め、戦前の安全でバランスの取れた食生活を取り戻すという理念のもと、創業以来全食材から『四大添加物(化学調味料・人工甘味料・合成着色料・人工保存料)』を完全に排除した商品を開発・提供してまいりました。

平成28年11月に新発売した「牛井を超えた、『牛井』(税抜380円)」は、味の決め手にくら寿司ならではの「7種の魚介たれ」を使用、やわらかい牛肉と食感の良い玉ねぎが合わさり、「懐かしい優しい味」とお客様にご好評をいただいております。

また、平成29年1月には「くら寿司から中華の風を。」と銘打ち、シリーズ累計3,000万食以上販売した人気の「くら寿司ラーメンシリーズ」から「胡麻香る担々麺」(税抜360円)を新発売いたしました。ゴマの香りに深みのあるコク、絶妙な辛さがおいしいと、発売当初から記録的な販売数量となっております。また、同時に新発売した揚げたてのえび天に特製マヨネーズソースをかけた「特撰海老マヨ」(税抜200円)、新たに開発した濃厚本格杏仁豆腐をベースにした「完熟マンゴー杏仁」(税抜200円)も好評です。今後とも出来立ての商品を素早く届ける「オーダーレーン」等を活用し、『回転寿司』の新たな可能性にチャレンジしてまいります。

販売促進面におきましては、平成28年11月に「極上とろとろかにフェア」、12月には「極上かにフェア」を、平成29年1月に「極上ふぐフェア」、「熟成まぐろフェア」をそれぞれ開催いたしました。また、フェアに合わせてビックラポンでお子様に大人気の「妖怪ウォッチ」、「ワンピース」グッズが当たるキャンペーンを実施し、大好評をいただきました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高301億93百万円(前年同期比7.3%増)、営業利益14億56百万円(同23.1%減)、経常利益19億30百万円(同3.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は13億11百万円(同1.6%増)となりました。なお、当期の業績は期初の計画通り進捗しており、順調に推移していると判断しております。

また、当第1四半期連結会計期間より非連結子会社でありました「台湾国際藏寿司股份有限公司」を連結の範囲に含めております。平成29年1月18日、当社グループ海外店舗としては初めてとなる路面店、「台中福科路(フーカールー)店」をオープンいたしました。好調が続く台湾におきましても順次出店してまいります。

当社グループは飲食事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産総額は、474億29百万円となり、前連結会計年度末と比較して9億2百万円増加いたしました。これは、主に現金及び預金が7億2百万円、有形固定資産のその他が8億72百万円それぞれ増加した一方で、投資その他の資産のその他が10億89百万円減少したこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末と比較して52百万円増加し、163億71百万円となりました。これは、主に買掛金が1億48百万円、未払金が2億50百万円、流動負債のその他が2億26百万円それぞれ増加した一方で、未払法人税等が7億59百万円減少したこと等によるものであります。

純資産につきましては、利益剰余金が7億89百万円増加したこと等により、前連結会計年度末と比較して8億50百万円増加し、310億57百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年12月12日に公表いたしました業績予想につきまして、現在のところ変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結累計期間より、台湾國際藏壽司股份有限公司の重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,293,320	10,996,055
原材料及び貯蔵品	629,152	642,164
その他	1,124,692	1,145,853
流動資産合計	12,047,165	12,784,073
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	15,228,974	15,544,712
その他(純額)	8,596,086	9,468,342
有形固定資産合計	23,825,061	25,013,055
無形固定資産	378,005	347,708
投資その他の資産		
長期貸付金	3,678,545	3,730,926
差入保証金	4,184,376	4,229,699
その他	2,413,588	1,324,019
投資その他の資産合計	10,276,511	9,284,645
固定資産合計	34,479,577	34,645,408
資産合計	46,526,743	47,429,482
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,435,600	4,584,093
未払金	3,904,798	4,155,014
未払法人税等	1,412,336	652,502
その他	2,415,965	2,642,310
流動負債合計	12,168,701	12,033,920
固定負債		
リース債務	2,390,321	2,413,631
資産除去債務	1,449,260	1,487,424
その他	311,025	436,645
固定負債合計	4,150,606	4,337,701
負債合計	16,319,308	16,371,622
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,005,329	2,005,329
資本剰余金	2,334,384	2,334,384
利益剰余金	28,181,058	28,970,352
自己株式	△2,353,421	△2,353,421
株主資本合計	30,167,351	30,956,645
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	40,083	101,214
その他の包括利益累計額合計	40,083	101,214
純資産合計	30,207,434	31,057,859
負債純資産合計	46,526,743	47,429,482

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年11月1日 至平成29年1月31日)
売上高	28,137,968	30,193,184
売上原価	12,937,805	14,024,047
売上総利益	15,200,162	16,169,137
販売費及び一般管理費	13,305,265	14,712,310
営業利益	1,894,897	1,456,827
営業外収益		
受取利息	15,799	14,380
受取手数料	80,736	92,392
為替差益	5,149	356,025
物販収入	50,896	15,577
雑収入	10,183	17,902
営業外収益合計	162,766	496,278
営業外費用		
支払利息	11,658	12,168
物販原価	33,653	6,452
雑損失	2,397	3,671
営業外費用合計	47,709	22,292
経常利益	2,009,953	1,930,813
特別損失		
固定資産除却損	11,224	15,638
店舗閉鎖損失	36,931	—
特別損失合計	48,155	15,638
税金等調整前四半期純利益	1,961,798	1,915,174
法人税、住民税及び事業税	608,136	517,000
法人税等調整額	63,339	86,957
法人税等合計	671,475	603,957
四半期純利益	1,290,322	1,311,216
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,290,322	1,311,216

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年11月1日 至平成29年1月31日)
四半期純利益	1,290,322	1,311,216
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	12,397	61,130
その他の包括利益合計	12,397	61,130
四半期包括利益	1,302,720	1,372,347
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,302,720	1,372,347
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、飲食事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。